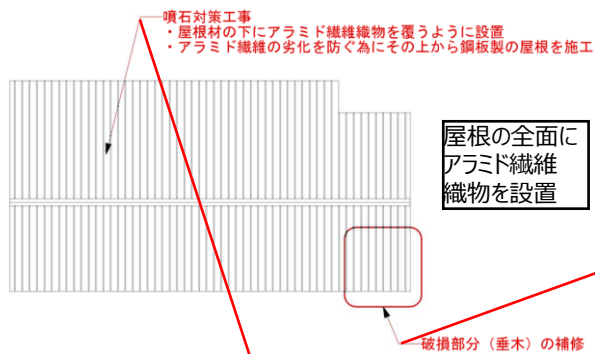


# 休憩所の増築等により、火山噴火時の登山者の安全を確保する (富山県中新川郡立山町)

1 激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策  
(1) 人命・財産の被害を防止・最小化するための対策

(2) 交通ネットワーク・ライフラインを維持し、国民経済・生活を支えるための対策



2 予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策

## 対策名：5 自然公園の施設等に関する対策

主たる施策グループ：4-7) 農地・森林や生態系等の被害に伴う国土の荒廃・多面的機能の低下

### 事業名：国立公園等整備事業



- ポイント**
- 立山の麓に位置する休憩所の増築による火山噴火時の避難スペースの確保
  - 屋根改修による火山噴火時の噴石被害の軽減

### 地域の概要・課題

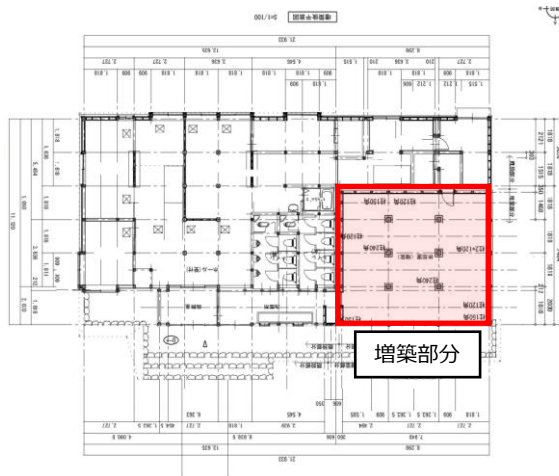
雷鳥沢野営場は立山（中部山岳国立公園）の麓に位置し、立山などへの登山者など多くの公園利用者に利用されている施設です。野営場周辺に位置する地獄谷（弥陀ヶ原火山）は、平成28年12月に常時観測火山に追加された火山で、噴火の危険性もあることから、避難施設の安全性を高めるため、噴石対策を図り、また噴火時の一時避難スペースを拡充する必要がありました。

### 見込まれる効果

本施設は、弥陀ヶ原火山避難計画において、利用者の避難促進施設としての役割を担っています。今回の改修によって、緊急時の収容機能が増し、また噴石等に対する屋根の耐久性の向上したことから、火山噴火時の利用者の安全確保が図られます。

### 事業の概要

弥陀ヶ原火山噴火時の火山災害対策として、雷鳥沢野営場に隣接する既存休憩所を増築し、また噴石対策を目的としたアラミド繊維を用いた屋根への改修を行い、噴火が起こった際に避難施設としての機能を持たせました。



3 国土強靱化に関する施策のデジタル化

(1) 国土強靱化に関する施策のデジタル化  
(2) 災害関連情報の予測、収集・集積